

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編1)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 外国がいこくとの望役ぼうえきを増ふやす。

② 液虫えきちゅうと害虫がいちゅうに分わける。

③ 夜体えきたいが固体こたいに変へん化する。

④ オークストラえんの園えんそうを聞ききに行いく。

⑤ 応救手当おうきゆうてあてで一命いちめいをとりとめた。

⑥ 家いえと学校がっこうを住複おうちふくする。

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編1）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましよう。

① 外国との望^{ぼう}役^{えき}を増^ふやす。

（ 貿易 ）

② 液^{えき}虫^{ちゆう}と害^{がい}虫^{ちゆう}に分^わける。

（ 益虫 ）

③ 夜^{えき}体^{たい}が固^こ体^{たい}に変^{へん}化^かする。

（ 液体 ）

④ オーケストラの園^{えん}そ^うを聞^きき^いに行く。

（ 演 ）

⑤ 応^{おう}救^{きゆう}手^{うて}当^{あて}で一^{いち}命^{めい}をとりとめた。

（ 応急 ）

⑥ 家^{いえ}と学^{がっ}校^{こう}を住^お複^{うふく}する。

（ 往復 ）

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編2)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 梅並木を見学に行く。
さくらなみき けんがく い

② 小学校の恩士に会いに行く。
しょうがっこう おんし あ い

③ 外国に行く許科をもらおう。
がいこく い きよか

④ 学習発表会用の化面を作る。
がくしゅうはっぴょうかいよう かめん つく

⑤ 価各を下げて売り出す。
かかく さ う だ

⑥ 銀画系の写真を見る。
ぎんがけい しゃしん み

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編2)

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 梅並木を見学に行く。

(桜)

② 小学校の恩士に会いに行く。

(恩師)

③ 外国に行く許可をもらおう。

(許可)

④ 学習発表会用の化面を作る。

(仮面)

⑤ 価格を下げて売り出す。

(価格)

⑥ 銀画系の写真を見る。

(銀河系)

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編3)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 急行列車が通貨する。
きゅうこうれつしゃ つうか

② 年画状を印刷に出す。
ねんがじょう いんさつ だ

③ 病気が全開する。
びょうき ぜんかい

④ テストの正回(せいかい)に○をつける。

⑤ 安全(あんぜん)を覚認(かくにん)して通(とお)る。

⑥ 品物(しなもの)のお金(かね)を前額(ぜんがく)払(はら)う。

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編3）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがあります。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

きゆうこうれつしゃ つうか

① 急行列車が通貨する。

（ 通過 ）

ねんがじょう いんさつ だ

② 年画状を印刷に出す。

（ 年賀状 ）

びょうき ぜんかい

③ 病気が全開する。

（ 全快 ）

せいかい

④ テストの正回に○をつける。

（ 正解 ）

あんぜん かくにん とお

⑤ 安全を覚認して通る。

（ 確認 ）

しなもの かね ぜんがくはら

⑥ 品物のお金を前額払う。

（ 全額 ）

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編4)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 駅えきで朝干ちようかんをか買う。

② 新館線しんかんせんに乗のって旅行りょこうに行く。

③ 成なれた手てつきで料理りょうりをつくる。

④ 魚岩ぎよがんレンズで景色けしきを写うつす。

⑤ 期本きほん的なことまながらを学まなぶ。

⑥ ユニセフに多額たがくの記付きふをする。

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編4）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがあります。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

① 駅えきで朝干ちようかんを買かう。

（ 朝刊 ）

② 新館線しんかんせんに乗のって旅行りようりに行く。

（ 新幹線 ）

③ 成なれた手てつきで料理りようりをつくる。

（ 慣 ）

④ 魚岩ぎよがんレンズで景色けしきを写うつす。

（ 魚眼 ）

⑤ 期本きほん的なことてきがらを学まなぶ。

（ 基本的 ）

⑥ ユニセフに多額たがくの記付きふをする。

（ 寄付 ）

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編5)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に—線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 学校の記則を守る。
がっこう きそく まも

② 外国に行つて義術を学ぶ。
がいこく い ぎじゆつ まな

③ 国民の義務を課たす。
こくみん ぎむ は

④ 台風で川が逆留する。
たいふう かわ ぎやくりゆう

⑤ 水永で体をきたえる。
すいえい からだ

⑥ 進級の役員の引きつぎをする。
しんきゆう やくいん ひ

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編5）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

① 学校がっこうの記則きそくを守まもる。

（ 規則 ）

② 外国がいこくに行いって義術ぎじゆつを学まなぶ。

（ 技術 ）

③ 国民こくみんの義務ぎむを課はたす。

（ 果 ）

④ 台風たいふうで川かわが逆留ぎやくりゆうする。

（ 逆流 ）

⑤ 水永すいえいで体からだをきたえる。

（ 水泳 ）

⑥ 進級しんきゆうの役員やくいんの引きつぎひをする。

（ 新旧 ）

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編6)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、まちがいがありません。一つまちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 昔むかしの往居じゅうきよを発見はっけんする。

② 国くにと国くにの鏡界線きょうかいせんを決きめる。

③ テストの平均点へいきんてんをだす。

④ あぶない遊あそびを禁きん止する。

⑤ 文ぶんの区読点くとうてんを正ただしくうつ。

⑥ 鳥とりの郡むれが東ひがしへ飛とんでいく。

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編6）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

① 昔の往居を発見する。

（ 住居 ）

② 国と国の鏡界線を定める。

（ 境界線 ）

③ テストの平均点をだす。

（ 平均点 ）

④ あぶない遊びを禁止する。

（ 禁止 ）

⑤ 文の区読点を正しくうつ。

（ 句読点 ）

⑥ 鳥の郡れが東へ飛んでいく。

（ 群 ）

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編7)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 会社かいしゃを計営けいえいする。

② 正潔感せいけつかんのある工場こうじょう。

③ 有利ゆうりな常件じょうけんで仕事しごとをする。

④ 乗車巻じょうしゃけんを買かって入場にゅうじょうする。

⑤ 生命保健せいめいほけんに入はいる。

⑥ 漢字かんじの險定けんていを受うける。

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編7）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

① 会社かいしゃを計営けいえいする。

（ 経営 ）

② 正潔せいけつ感かんのある工場こうじょう。

（ 清潔感 ）

③ 有利ゆうりな常件じょうけんで仕事しごとをする。

（ 条件 ）

④ 乗車じょうしゃ券けんを買かって入場にゅうじょうする。

（ 乗車券 ）

⑤ 生命せいめい保ほ健けんに入はいる。

（ 生命保険 ）

⑥ 漢字かんじの検定けんていを受うける。

（ 検定 ）

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編8)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 決められた期根がくる。
き きげん

② 努力して夢を実原する。
どりよく ゆめ じつげん

③ 湖の水が現象する。
みずうみ みず げんしょう

④ 不注意は大きな自己につながる。
ふちゆうい おお じこ

⑤ 一人ひとりの固性を大切にする。
ひとり こせい たいせつ

⑥ 虫から植物を保誤する。
むし しょくぶつ ぼご

() () () () () ()

() () () () () ()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編8）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましよう。

① 決められた期限きげんがくる。

（ 期限 ）

② 努力どりよくして夢ゆめを実原じつげんする。

（ 実現 ）

③ 湖みずうみの水が現象げんじょうする。

（ 減少 ）

④ 不注意ふちゆういは大きな自己じこにつながる。

（ 事故 ）

⑤ 一人ひとりひとりの固性こせいを大切たいせつにする。

（ 個性 ）

⑥ 虫むしから植物しょくぶつを保護ほごする。

（ 保護 ）

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編9)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 校果的こうかてきな練習れんしゅうをする。

② ぶ熱あつい本ほんをしつかりよ読む。

③ 田畑たはたを孝たがやして野菜やさいをつく。

④ 高山こうざんから金きんをほり出だす。

⑤ 建物たてものの講造こうぞうをかんがえる。

⑥ おもちやのしくみに興身きょうみを持もつ

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編9）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

① 校果的こうかてきな練習れんしゅうをする。

（ 効果的 ）

② ぶ熱あつい本ほんをしつかり読よむ。

（ 厚 ）

③ 田畑たはたを孝たがやして野菜やさいを作つくる。

（ 耕 ）

④ 高山こうざんから金きんをほり出だす。

（ 鉾山 ）

⑤ 建物たてものの講造こうぞうを考かんがえる。

（ 構造 ）

⑥ おもちやのしくみに興身きょうみを持もつ

（ 興味 ）

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編10)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましよう。

① 有名な小説家の公演を聞きに行く。
ゆうめい しょうせつか こうえん き い

② 塩と砂糖を曲げる。
しお さとう ま

③ 火星の表面を調作する。
かせい ひょうめん ちょうさ

④ くずれた建物を最建する。
たてもの さいけん

⑤ 天才を防ぐ努力をする。
てんさい ふせ どりよく

⑥ 事故から才子を守る。
じこ さいし まも

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編10）

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましよう。

① 有名な小説家の公演を聞きに行く。

（ 講演 ）

② 塩と砂糖を曲げる。

（ 混 ）

③ 火星の表面を調作する。

（ 調査 ）

④ くずれた建物を最建する。

（ 再建 ）

⑤ 天才を防ぐ努力をする。

（ 天災 ）

⑥ 事故から才子を守る。

（ 妻子 ）